

順位	氏名（議席）	発言の要旨	答弁者
6	新家 大輔（9）	<p>1. 自転車を活用した地域活性化の取組について</p> <p>本年5月に、新型コロナウイルス感染症が感染症法上の5類に移行したことを受け、移動や生活における行動制限がなくなり、新富士駅前では多くの外国人観光客の方々を見かけるようになりました。</p> <p>まだ、全ての面においてコロナ禍前の状況に戻ったとは言えないかもしれませんが、観光や人々の交流という面では、コロナ禍前より活性化しているようにも思えます。</p> <p>そんな中、私は、富士市やジヤトコ株式会社を中心となって実行委員会を組織して行う、新富士駅と富士駅を自転車をつなぐコネクサイクルとサイクルトレインの社会実験を体験しました。</p> <p>関係者からは、今回は、本市へのサイクルツーリズム環境創出の観点からの社会実験であり、コネクサイクルは想定以上に利用者も多く、実現を要望する声もあったと聞き及んでいます。</p> <p>こうした事業を積極的に行い、本市の観光振興につながる施策につなげていくことを切望します。</p> <p>社会実験の総括はこれからだと思いますが、今回の実験と、これまでの取組を踏まえて、以下質問いたします。</p> <p>(1) 今回の社会実験実施の経緯と目的はどのようなものだったのか。</p> <p>(2) サイクルツーリズムによる誘客には、外国人観光客の取り込みが重要と考えるが、富士市サイクルステーションにおける外国人観光客の利用状況はいかがか。</p> <p>(3) サイクルツーリズム環境の創出や自転車による地域活性化には、レバンテフジ静岡との連携が不可欠と考えるが、これまでの連携実績と今後想定される事業はどのようなものがあるか。</p> <p>(4) サイクルロードレース大会は、全国から多くの観客が集まり、市内に高い経済波及効果があったと思うが、レースやイベントなどの今後の開催方針はいかがか。</p> <p>2. 富士市スポーツコミッションの設置について</p> <p>今年の夏は、富士川河川敷でも、コロナ禍前と同様に、サッカーや野球、アルティメットなどの大きな大会が開催されており、スポーツに熱中する選手や観客を目にすることができ、大変うれしく思うとともに、この喜びをもっと多くの人たちと共有したいと強く思いました。</p> <p>本市には、富士山を望みながらスポーツに取り組むことができる素晴らしい環境があり、現在建設中の総合体育館や再整備を進める富士川河川敷など、ハード面の充実も進められております。</p> <p>このような環境下でスポーツ合宿や大会が行われれば、国内からの参加はもちろん、外国からの参加も期待できると思います。</p>	市長 及び 担当部長

順位	氏名（議席）	発 言 の 要 旨	答 弁 者
6	新家 大輔（9）	<p>フライングディスクのアルティメット競技においては、富士市ホテル旅館業組合などの御尽力により、富士市がアルティメットの聖地と呼ばれるようになり、大きな大会が年に数回開催されるなど、既の実績のある事業もあります。</p> <p>今後、総合体育館の完成や、富士川左岸緑地の運動施設の供用開始が間近に迫り、スポーツ交流の拡大が期待できるこのタイミングを逃すことなく、スポーツイベントやスポーツ合宿などの誘致、既存のスポーツイベントの継続的な開催を行うスポーツコミッションの整備が必要だと考え、以下質問いたします。</p> <p>(1) 本市で開催されているアルティメット大会をどのように評価しているか。</p> <p>(2) スポーツコミッションは、地域資源を生かし、スポーツイベントの開催などを通じたまちづくりや地域活性化を推進する組織として、周辺自治体でも設置が進められているが、それらの動きをどう捉えているか。</p> <p>(3) 本市にスポーツコミッション設置の考えはあるか。</p>	市長 及び 担当部長